

公益社団法人広陵町シルバー人材センター 令和7年度 事業報告

1. 事業概要

令和7年度は、衆議院選挙において自民党が高市政権の勢いに乗り、史上最大の勝利となりました。暫定税率を撤廃したり、インボイスの支払い率を軽減したりと対策はみられますが、決定打には至っていません。肝心の消費税廃止や減額等行わないため、景気は一向に良くなり、輪をかけて物価の高騰が止まりません。そのため、一般国民には厳しく苦しい一年となりました。

さて令和7年度のセンター事業ですが、ここ数年会員数は減少傾向にあり、また、入会者の高齢化に加え既存会員の高齢化がすすみ、請負事業に支障が多少なりとも影響が出ました。

こうした状況の中、センターは請負事業として契約高238,494,345円（令和8年3月31日現在）と対前年比99.3%と減になっております。最低賃金の引き上げの影響で配分金は増となっています。

派遣事業につきましては10件で契約高11,528,951円（令和8年3月31日現在）となり対前年比81.3%と減になっております。

会員数につきましては伸び悩んでおり、前年度末から8名減の259名（令和8年3月31日現在）となっています。会員の平均年齢は77.3歳となっており0.8歳上昇しており、高齢化がかなり進んでいます。

以上のとおり当シルバー人材センターでは会員の減少を抑止するよう努めましたが、会員の減少は止められず、高齢化に関しては既存会員は1年加齢され、60歳前半層は雇用延長の影響で入会して来ないため、高齢化が起こります。

こうした状況の中、「安全就業及び健康はすべてに優先」「自主・自立・共働・共助」の事業理念を基に健康、安全等に配慮しながら会員と役職員が一丸となってセンターの発展に努めました。

2. 会員の状況

令和7年度末の会員数（令和8年3月31日現在）

男 性 200名

女 性 59名

合 計 259名（前年度末より8名減）

平均年齢 77.3歳（前年度末0.8歳増）

3. 事業実施状況

(1) 会員の確保・就業職種拡大と育成

シルバー事業の拡大を図るため、会員の確保に努め、また女性会員の増員に努めましたが、減少になりました。

また70歳を経過しての中小企業の延長雇用が増加し、入会者の平均年齢が上昇したうえ、既存会員の高齢化で平均年齢は0.8歳上がりました。

① 月2回定期的に入会説明会を開催し、センターとしての魅力、職種等を説明し、会員の入会促進を行いました。

② 女性会員の入会促進を目指して女性会員の増員を図りましたが、増員には至りませんでした。

また、女性会員の作業の拡大にも努めましたが、就業の幅を広げることが出来ませんでした。

③ 「いち会員ひとり運動」の推進を図り、毎年度実績があがり会員増員の有効手段になっていますので、次年度以降も継続して行ってまいります。

④ 町広報誌に説明会の日程案内を毎月掲載し、入会への意欲を高めると共にHP（ホームページ）にセンターの概要等記載し入会を促しました。

また広報紙に会員募集のチラシを挟み込み入会者の増加を図り、一定の成果がありましたので次年度も続けてまいります。

⑤ 高齢会員で現行の作業を引退しても、その後就業出来るような作業を斡旋し、少しでも長く会員に在籍してもらえるよう努めました。

⑥ 奈良県シルバー人材センター協議会からの人材確保育成事業に協力し、会員の入会を図りましたが、成果が得られませんでした。

⑦ インボイス制度による契約の変更に対応出来るようスマホでの操作等を会員に習得してもらう予定でしたが、新契約がまだ始まっておらず、まだ施行出来る状態ではないため、準備出来次第会員が対応出来るように努めます。

(2) 配分金及び賃金契約額（受注件数1,857件 公・民含む）

前年度配分金契約高 163,497,966円

今年度配分金契約高 164,365,832円（前年比100.5%）

前年度派遣事業賃金契約高 11,139,400円

今年度派遣事業賃金契約高 9,019,740円（前年比81.0%）

(3) 安全・適正就業の推進

「安全就業及び健康はすべてに優先」を第一に考えKY（危険予知）と合わせ就業中の事故防止の徹底を行いました。

また、安全適正就業委員会、労働安全コンサルタントを中心に安全就業の徹底を図り、未然に就業事故、通勤途上時の事故等防ぐように努めました。

- ① 安全適正就業委員会を年2回開催し、事故防止について協議をおこない事故防止につながるよう会員報を通じ周知しました。
- ② 安全適正就業委員会、労働安全コンサルタント合同で年2回安全パトロールを行い、安全違反行為に対し指導を徹底しました。
- ③ 奈良県森林組合講師による機械の構造、使用方法及び安全に対する講習を行い安全意識向上及びメンテナンス等を会員自身で出来るよう知識を高めてもらい仕事の能率を上げました。
- ④ 労働安全コンサルタントによる現場への見回り指導、及び年2回安全講習の開催をし、安全への自覚を促し「事故ゼロ」を目標に努めましたが、車両事故、物損事故及び傷害事故が起こり目標が達成出来ませんでした。が、カルマー機を使用したりして事故率を下げるよう努めました。
- ⑤ 「適正就業ガイドライン」をもとに請負、委任、派遣の就業形態で適正に契約しました。
- ⑥ ワークシェアリングによる適正就業に努めましたが、人材不足のためワークシェアリングを行うと作業に支障が出るため無理に行いませんでした。
- ⑦ シルバー人材センターは会員の就業の提供だけではなく、健康維持も目的のひとつとなっており、80歳以上の会員に毎年健康診断書を提出していただき、自身の健康状態を把握し、働き方を検討したり、怪我や病気の就業復帰の際にも診断書の提出をしていただき、自身で管理していただけるよう努めました。

(4) 普及啓発の推進

シルバー事業への信頼と理解が得られるよう、一般家庭・民間事業所等に対して事業の意義と基本的な理念及びしくみ等を周知するとともに高齢者に対する意識啓発を行いセンターの存在意義を周知しました。

- ① HP（ホームページ）にシルバーのPRを掲載し、会員の就業の確保に努めました。
- ② 毎月、町広報を通じて入会説明会の案内や各種講習、イベント等を告知してシルバーの入会やPR等を行いました。
- ③ 町広報に入会募集のチラシの挟み込みを行い、町民に周知し入会に繋げるよう努め、一定の効果があり、次年度以降も継続して行います。
- ④ デジタル化の流れに対応出来るようシステム内容を把握し、会員に周知することで情報を広く発信出来るように努め準備を始めています。

(5) 福祉家事援助・子育て支援事業の推進

- ① 子育て支援事業は、年1回以上の県主催の講習を受講し、有資格者に負けない知識、経験を身に付け顧客に信頼していただけるよう努めました。
- ② 一時預かりの子どもが怪我やトラブルに見舞われないよう、安全等に配慮し事故が発生しないよう図り、今年度は事故ゼロでした。
- ③ 軽度家事援助事業での家事援助に関しましては、地方公共団体があまり熱心に推進していないこともあり、数、時間共に減少傾向になりました。

(6) 自主財源の確保

自主財源の確保はセンター運営上の基礎となるもので、これまでも健全な財政運営に努めてまいりましたが、今年度も安定した自主財源の確保を図りながら財政運営が行われ、自主財源を積み立てて車両入替えや建物の修理等にあてました。

(7) デジタル化の推進

デジタル化を進めるためsmile to smileの登録を会員にしてもらい、配分金明細や会員報の紙ベースからの脱却をすすめています。また、新契約になれば就業情報等データベースで閲覧していただくようになり順次準備しています。

コンビニ決済に関しましてはしばらく時間がかかります。

(8) 職業紹介の推進

臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものに限る。）を希望する高齢者に対し、職業紹介事業を行いますが、実質はハローワークに行かれているみたいで、実績はありませんでした。

(9) ボランティア活動の促進

- ① 「全国シルバーボランティアの日」にボランティア参加者と清掃ボランティアを行いますが、地方公共団体の行事と重なりましたので、今年度は開催しておりません。来年度からは日程をずらして開催したいと考えております。

(10) 安全就業及び技能講習等の開催及び参加状況

講 習 内 容	実 施 年 月 日	実 施 場 所	参 加 人 数
草刈・チェーンソー 仕組み・安全講習	令和7年7月2日	大会議室（剪定・草刈班・除草班等） （緊急応援・チップ班・丘陵公園等）	41人
安全講習	令和8年2月18日	大会議室	18人
		大会議室	4人
	令和8年2月19日	大会議室	10人
		大会議室	6人
派遣会員 教育訓練	令和8年3月11日	大会議室 派遣会員	派遣会員6人
		大会議室 派遣会員	派遣会員8人
	令和8年3月18日	大会議室 派遣会員	派遣会員6人

(11) 会議等の開催状況

会 議 名	開催年月日	議 題
監 査	令和7年4月25日	○令和6年度収支決算監査
第1回理事会	令和7年5月7日	○会員の入会（案）について ○令和6年度第5次収支補正予算について（専決済） ○令和6年度事業報告（案）について ○令和6年度収支決算報告（案）及び監査報告について ○令和7・8年度理事及び監事役員の改選（案）について ○第46回通常総会の開催日程・議案（案）について ○会員の退会について（報告事項） ○代表理事の職務執行について（報告事項）
第46回 通常総会	令和7年5月28日	○令和6年度事業報告（案）について ○令和6年度収支決算報告（案）及び監査報告について ○令和7・8年度理事及び監事役員の選任について ○令和7年度事業計画について ○令和7年度収支予算について
第2回理事会	令和7年6月25日	○会員の入会（案）について ○専門委員会について ○令和7年度第1次収支補正予算（案）について ○代表理事の職務執行について（報告事項）
第3回 みなし理事会	令和7年7月31日	○会員の入会（案）について ○ミニショベル購入について
第4回 みなし理事会	令和7年8月29日	○会員の入会（案）について
第5回 みなし理事会	令和7年9月30日	○会員の入会（案）について ○公益社団法人広陵町シルバー人材センター パート・アルバイト労働者の雇用等に関する要綱別表（案）について
第6回理事会	令和7年10月22日	○会員の入会（案）について ○配分金について ○令和7年度第2次収支補正予算（案）について ○新しい契約方法について ○会員の退会について（報告事項） ○代表理事の職務執行について（報告事項）
第7回 みなし理事会	令和7年11月28日	○公益社団法人広陵町シルバー人材センター定款の変更（案）について ○公益社団法人広陵町シルバー人材センター事務費規程の変更（案）について ○公益社団法人広陵町シルバー人材センター配分金支払規約の変更（案）について ○新しい契約方式に伴う追加規程（案）について

第8回 みなし理事会	令和7年12月26日	○会員の入会（案）について ○会員の退会について（報告事項）
第9回 みなし理事会	令和8年1月30日	○令和7年度第3次収支補正予算（案）について
第10回理事会	令和8年2月25日	○令和8年度事業計画（案）について ○令和8年度収支予算（案）について ○令和8年度資金調達及び施設投資の見込み（案）について ○令和8年度役員賠償責任保険加入について ○代表理事の職務執行について（報告事項） ○総会の開催方法について（その他事項）
第11回 みなし理事会	令和8年3月31日	○会員の入会（案）について ○会員の就業規約変更（案）について ○第47回通常総会開催方法について

(12) 関係機関との調整

公益社団法人広陵町シルバー人材センターの事業運営を円滑に推進するため、全国シルバー人材センター事業協会及び奈良県シルバー人材センター協議会との連絡を密にし、奈良県、広陵町及び各種団体との協調を図り連携の強化に努めました。